

JSS海外安全速報

テキサス州エルパソで銃乱射事件、46人死傷

《米国：犯罪》

1. 白人至上主義者によるヘイトクライムか

8月3日(土)午前10時39分(日本時間8月4日午前1時39分)頃、テキサス州エルパソのショッピングモール「シエロ・ビスタ・モール」で銃乱射事件が発生し、少なくとも20人が死亡、26人が負傷した。地元当局は、白人の男を拘束した。

容疑者の男は、同州ダラス郊外に住むパトリック・クルーシアス(21歳)で、事件の数日前に、オンライン掲示板で「私は今日死ぬかもしれない」という書き込みと共に、移民やラテンアメリカ系住民に対する人種差別的な内容の文書を投稿していたと見られており、ヘイトクライム(憎悪犯罪)の可能性が高い。

文書には、「移民が仕事を奪っており、ヒスパニック系住民がテキサス州を民主党の牙城にすることを恐れている。これらの考えはトランプ大統領が選挙に勝つ前からのものである」などと書かれていた。

事件現場となったエルパソは、メキシコとの国境に隣接しヒスパニック系の住民が多いことから、クルーシアスは移民の多い町を狙って犯行に及んだものと見られる。被害者には、計9人のメキシコ人(3人死亡、6人負傷)が含まれているという。

一部メディアは、米連邦捜査局(FBI)が当該事件をテロ事件として捜査を開始したと報道している。

2. 駐在員・出張者の留意事項

- ① 公共の施設や多数の人が集まる場所では、万一の場合に避難すべき経路や方向を確認し、これを習慣化する。
- ② 付近で銃撃音を耳にした場合、できるだけ姿勢を低くして物陰に隠れ、可能であれば低姿勢を維持したまま急いでその場を離れた方がよい。
- ③ 銃乱射やテロなどの緊急事態が発生したら、被害を受けなくとも速やかに現地拠点や本社へ安否確認を行う。

以上

本レポート内容の全部または一部の転送・転載・第三者への提供を厳禁します。